

2021年6月22日

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター

忍路臨海実験所 所長

関係者各位

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター忍路臨海実験所の利用について

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大を受けて、北海道では5月16日に緊急事態が宣言され、北海道大学の行動指針（BCP）もレベル3に引き上げられました。これに伴い、忍路臨海実験所では全ての外部利用の受け入れを休止してきました。しかし、6月20日をもって北海道の緊急事態は解除され、大学の行動指針も6月21日にレベル2に引き下げられましたので、忍路臨海実験所では6月22日以降は進行中の研究を継続するための必要最小限度の人数（ただし、10名未満とする）の日帰り利用に限って受け入れを行うことにします。なお、受け入れに当たっては、新型コロナウイルスの感染予防に十分に配慮し、船舶の利用および胴付長やゴム長手袋の貸し出しは行いません。また、利用者の皆様には来所時の検温とアルコール消毒、施設内でのマスクの着用にご協力いただきます。

その他の日帰り利用および宿泊利用については、当面の間、利用の受け入れを休止します。今後の方針については決まり次第、忍路臨海実験所のホームページに掲載しますのでご確認ください。

忍路臨海実験所ご利用希望の皆様にはご不便をおかけしますが、感染拡大の防止のため何とぞご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ：忍路臨海実験所利用担当

（学術協力担当）

Tel: 011-706-3908

Email: kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp

参考：北海道大学の行動指針（BCP）

https://www.hokudai.ac.jp/covid-19/pdf/20210621_HokkaidoUnivBCP.pdf

